

## 速度取締り指針（高松南警察署）

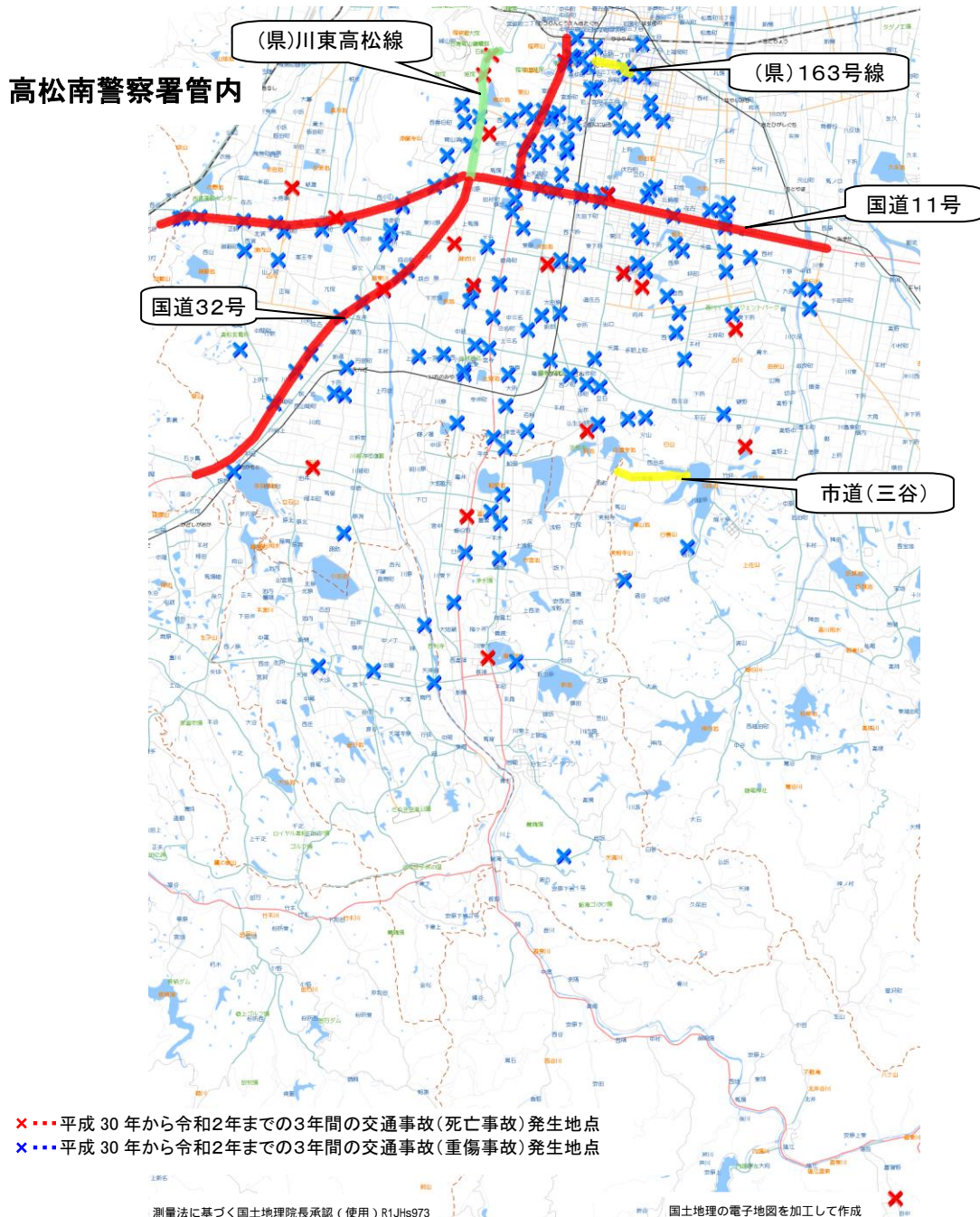
### 速度取締り重点

次の路線、時間帯を重点に速度取締り活動を推進する。

重点路線	重点時間帯	区間	規制速度
国道 1 1 号	7:00~18:00	御厩町（署境）～六条町・栗林町（署境）	50・60 扣
国道 3 2 号	7:00~18:00	峰山口交差点～岡本町（署境）	60 扣
県道 川東高松線	7:00~18:00	栗林トンネル～峰山口交差点	40 扣
★ 県道 163 号線	7:00～8:00	栗林町～桜町	30 扣
★ 市道	7:00～8:00	三谷町	30 扣

★は可搬式オービス取締り重点路線

※ 重点路線以外の路線・時間帯であっても、速度違反取締りを実施することもある。



## 高松南警察署管内における交通実態等

### (1) 交通事故発生状況と特徴

#### ア 過去3年の交通事故発生状況

	令和2年	平成31年	平成30年
人身事故	967	1,105	1,109
負傷者	1,173	1,367	1,315
死者	9	6	6

#### イ 令和2年交通事故の特徴

##### ○ 全体評価

第2四半期（4月～6月）における発生件数が大幅に減少したため、年間の交通事故件数は減少したが、その他の期間においては、例年と同等数の事故件数である。また、年間死者数は前年よりも増加した。

##### ○ 路線別状況

主要幹線道路（国道及び主要地方道）での発生割合が高い。

##### ○ 時間別状況

昼間 758 件（-80 件） 夜間 209 件（-58 件）

##### ○ 形状・地形

**交差点及び交差点付近 555 件（+25 件）**

※ 年間の交通事故は減少したものの、交差点及び同付近における交通事故は増加し、交通事故に占める交差点及び同付近の割合は非常に高く、喫緊の課題である。

##### ○ 年齢別

高齢者 300 件（-56 件）、若者 230（-62 件）

※ 依然として高齢者の占める割合が高い。

##### ○ その他

**自転車 215 件（+20 件）**

※ 自転車利用者による交通事故が増加したほか、死亡事故及び重体事故等も発生している。

自転車事故当事者にも何らかの違反を有している者もあり、未だ交通ルールの徹底に至っていない。

#### ウ 死亡事故（9件）の特徴

##### ○ 路線別

国道 11 号	2 件	国道 32 号	2 件
主要地方道中徳三谷線	1 件	県道川東高松線	1 件
県道国分寺太田上町線	1 件	市町道	2 件

##### ○ 時間別

午前 3 時台 1 件、午前 6 時台 2 件、午前 7 時台 1 件、午前 10 時台 2 件、午後 4 時台 1 件、午後 5 時台 1 件（早朝から昼間帯にかけての発生が多い）

##### ○ 曜日別

日曜 1 件、火曜 1 件、木曜 2 件、金曜 1 件、土曜 4 件（週末の割合が高い）

##### ○ 事故類型

**自転車 4 件、歩行者 4 件**（自転車及び歩行者が犠牲となる事故が多い）

##### ○ 高齢者の割合

**死者 9 人中 7 人が高齢者**

### 取締り要望

実勢速度が高い国道、主要地方道・県道等の幹線道路のほか、通学路周辺や抜け道等の生活道路について、速度取締り要望が多く寄せられている。

### その他の交通指導取締り要点

- 交差点関連違反（信号無視、一時不停止、横断歩行者妨害）及び脇見運転の要因となる携帯電話使用等違反取締りを強化している。
- 夜間の重大事故抑止のため、主要幹線での速度取締りや飲酒検問を行っている。
- 昨年中、無免許運転 13 件・飲酒運転 36 件・横断歩行者妨害違反 545 件を検挙。